



令和6年元旦 御来光

清澄

令和6年1・2月
合併号

発行所

〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1

© 清澄寺
TEL 04 (7094) 0525 番
FAX 04 (7094) 0527 番
振替 00140-5-55501

印刷所

天津 (有)ブラザー印刷

送料共1部100円

お知らせ

3月

17~23日

彼岸会

4月

27日14:00

立教開宗会

19:00

報恩唱題行

28日4:50

開宗暁天法要

ご挨拶

令和六年(二〇二四)の新年元旦は、能登半島地震(マグニチュード7)に依る波乱の幕開けとなりました。能登半島一帯の被災された方々、殊には二百有余名の犠牲となられた方々に対し、衷心より哀悼の意を表する次第であります。

被災地の現状はライフラインの断絶で混乱を極めていますが、自衛隊や全国のボランティア活動の方々による救援活動が始まり、ホッとしている処であります。いずれに致しましても地震大国日本のどこで、いつ起るか分からない、常日頃からの備えと訓練が必要です。

大堂横の御手洗の整備工事が完了し、綺麗な御手洗ができました。明年は日蓮聖人のお師匠様「道善御房」の七百五拾遠忌をお迎え致します。本年はその為の準備と整備を考えております。全国の御寺院、教会、結社、並びに檀信徒の各聖各位におかれましては、この遠忌に当り当山への御参詣を賜りますよう、山務員一同心よりお待ち申し上げます。結びに、ご信徒皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。

清澄寺十五代別當 齊藤 日敬

お正月各種行事

水行式

23時、大晦日恒例の水行式が、団扇太鼓を先導に5



名の修法師が本堂脇より境内に出てきまして、大森執事を導師に、鈴木泰心山務員、また法助に來られた、永田泰久師、神戸鳳孝師、瀬戸隆寿師の計5人で行われ、水行者が寒水をあびるたび、見に來られていた参列者も合掌をし、一緒になつて身心を淨めておりました。

除夜の鐘

水行式終了の後、鐘樓堂にて齊藤別當の挨拶があり、第一鐘が打ち鳴らされました。

続いて長谷川孝男鴨川市長、鴨川市消防団長、参籠者、一般の方々と続き、それぞれの煩惱を打ち消す様に、心を込めて椎鐘されておりました。



元旦祝祷会並新春一番祈禱



新年を迎え、仏祖三宝諸天善神に新しい一年の安泰を祈願させていただくのが、元旦祝祷会です。

また初めての御祈禱「一番祈禱」も引き続き行われ、

齊藤別當大導師、修法導師に宮崎執事長のもと厳修されました。新しい年の御利益を頂こうと、堂内には参籠者と一番祈禱申込者で満堂になり、全国の信徒様か

ら申し込まれたお札500
体が御宝前に奉安され、令
和6年の年中安泰・年中無
難を祈り、祈願の読み上げ
がなされました。

清澄寺では、1日から7
日まで新春特別祈禱を行っ
ております。

本年は7日まで晴天に恵
まれ、大勢の方にご参詣く
ださり、境内には読経の声
と木剣の妙音が響きわたり
ました。

暁天法要

清澄の旭が森
は、離島を除く
と日本で一番早
く日の出が昇る
場所でもありま
す。

冷たい風に耐
えながら登り来
る旭日に向か
い、南無妙法蓮
華経のお題目を
唱え、太鼓が打
ち鳴らされ御来
光をお迎え致し
ました。

本年は、雲の
影響で予定の日
の出時刻よりも
遅れましたが、
すばらしい御来
光を拝すること
ができました。



節分会

2月3日、清澄寺恒例の
節分追儺会が4年振りに完
全復活にて奉行されまし
た。

本堂では、早朝より修法
師による厄除け祈願や漁業
関係者が参詣され、修法木
剣の音が響き渡りました。

午前11時過ぎには、信育
道場大玄関より、修法師の
太鼓を先頭に、齊藤別當、
当山の責任役員である森
英介衆議院議員、長谷川孝
夫鴨川市長、清興出演の「丘
みどり」さん、特別年男
女、ご来賓の皆様のお練り
行列が行われました。

本堂に着き、齊藤別當大
導師のもと節分追儺大法要
を厳修。法要後祖師堂前に
て、境内一杯の参拝者に向
けて年中安泰無病息災を祈
り「福は内、福は内、福は内」
という掛け声の中、豆が撒
かれました。

参拝者は、掛け声と共に
撒かれる豆を、一つでも多
く受け取ろうと両手を広げ
て待っている方もありまし
た。



「豆まきが終わると場所を移し、抽選会が行われ、特賞6名の方に宿泊券などの景品が送られました。

その後、境内特設ステージにて丘みどりさんによる清興が行われ、今年は土曜日と晴天に恵まれ、大勢の参詣者で境内が埋め尽くされました。

「本年も宜しくお願い申し上げます」

コロナも5類に移行し、コロナ明け初の通常開催による、正月祈祷会・節分会を奉行致しました。

おかげさまで、大勢の参詣者にお越し頂き感謝申し上げます。

談話室

しかし、元旦に襲った能登半島大地震で、大勢の方が犠牲になり、また今も避難所生活を余儀なくされている方々に、ご冥福をお祈り申し上げるとともに、お見舞い申し上げます。

本年は、地震など特に注意しなければならぬ年でもあります。常日頃の災害への備えが一番大事でもあります。

しかし、元日に襲った能登半島大地震で、大勢の方が犠牲になり、また今も避難所生活を余儀なくされている方々に、ご冥福をお祈り申し上げます。

2月に入り、立春を過ぎましたが、まだまだ寒い毎日が続いております。コロナやインフルエンザも流行っておりますので、どうぞお身体御自愛下さい。

ご参詣お待ち申し上げます。

慶讃特別参籠企画延長のご案内

日蓮聖人御降誕800年、銅像建立1000年の特別参籠を企画しております。

*1泊2食付き、9,500円

参籠いただきましたら、

「瞑想と写経」、「日蓮聖人ご一代記映画上映」、「唱題行」、「瞑想とヨガ」の1つをお選びいただけます。

また、「諸堂案内」、「宝物館拝観」など、通常なら料金がかかりますが、全て無料になります。

*詳細はホームページか当山にお電話ください。